

国立大学法人滋賀医科大学学長像

令和 7 年 3 月 2 4 日
学長選考・監察会議決定

国立大学法人滋賀医科大学の理念や使命を実現するため、学長には以下のような資質及び能力等が求められる。

○理念

滋賀医科大学は、地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学として、医学・看護学の発展と人類の健康増進に寄与する。

○使命

1. 豊かな教養、確かな倫理観、高い専門知識を有する信頼される医療人を育成する。
2. 研究倫理と独創性を有する研究者を養成し、特色ある研究を世界に発信する。
3. 信頼と満足を追求するすぐれた全人的医療を地域に提供し、社会に貢献する。

求められる学長像

1. 優れた学識と豊かな人間性

優れた学識や国際的な視点を有し、高い倫理観と明るさを兼ね備えた高潔な人格を持ち、コンプライアンスを遵守しながら大学を健全に運営できること

2. 明確なビジョンとリーダーシップ

本学の理念や使命を実現するための明確なビジョンを持ち、強靱なリーダーシップと優れたコミュニケーション能力を発揮し、学内外のステークホルダーへの説明責任を果たすとともに信頼関係を築き、具体的な方策を実行できること

3. 財政基盤の強化と経営能力

大学経営の最終責任者として、適切なリスクマネジメントのもとで、本学の教育・研究・診療の充実に資するため、厳しい財政状況を踏まえつつ、財政基盤の強化や適切な資源配分を実現できる経営能力を持っていること

4. 教育・研究の推進と情報発信

人類社会の課題解決や医療の発展に貢献するため、医学と看護学の両面における教育・研究を戦略的に推進するとともに、本学の研究成果や取組を国内外に積極的にアピールできる発信力を持っていること

5. 地域医療への貢献と人材育成

滋賀県の地域医療の最後の砦として本学が担う役割を深く理解し、高度で先進的な医療の提供と優れた医療人の育成を通じて、地域医療の発展や人類の健康増進に寄与する使命感を持って大学を運営できること

以上